



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

NO. 2542

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

クラブ会報

なんと

撮影 写真同好会 谷村修基会員



「桑山と太美橋」

第2601回例会 令和4年2月1日(火)くもり

《オンライン例会》会員各自宅=富山県ステージ2 発令

- ◆点 鐘 12:30 北島芳信会長
- ◆司 会 片山道代SAA
- ◆ソング 「それでこそロータリー」
- ◆ゲスト 地区国際奉仕小委員長 林 諭高君 (金沢香林坊RC)
- ◆会長の時間 北島芳信会長

皆様今日は。新型コロナウイルス感染症のあまりにも急激な感染拡大のため、本日はオンライン時短例会とさせていただきます。度々の変更案内で恐縮でしたが、ご参加いただきありがとうございます。なお、僭越ながら南砺市や当地区内おきましても、罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますと共に対応して下さる保健・医療関係の方々には誠に有り難く思います。

会長の時間もご挨拶に留めさせていただきますが、本日は国際奉仕セミナーです。2610地区国際奉仕小委員会委員長林諭高様におかれましては、ご多忙のところ卓話講師をお引き受けいただいた上に、更にはこのZoomミーティングそのものも主催していただいたということで、誠にありがたく深く感謝申し上げます。

当クラブでも地区からのご案内が頂けるならば、トンガ大噴火災害への募金活動等に参加したいと思っておりますが、クラブ独自の国際奉仕活動は、現在特にありません。できれば、このセミナーを今後の活動計画への手がかりとさせていただきますと存じます。何卒どうかよろしくお願い致します。

本日のプログラム 2月8日(火) 第2602回例会
 オンライン例会：卓 話
 担 当 野村 守会員

- *2月15日(火)、22日(火)の例会は、休止となります。
- *2月27日(日)開催予定の富山第4グループ都市連合会(IM)も中止になりました。



◆幹事報告 吉田 実幹事

- ・高岡北、小矢部中、高岡、高岡万葉、新湊、氷見、小矢部、射水、高岡西、砺波RCより例会変更、取消のご案内
- ・国際ロータリー第2610地区ガバナー月信2月号の受信

◆第8回理事役員会議題

1. 広報委員会等組織再編、修整提案について
【提案要旨】

- 現行の雑誌・広報委員会を、クラブ奉仕委員会の中で広報委員会と雑誌委員会に分離する。これに伴いクラブ細則「委員会の任務」条文の一部を改正する。
 - 広報（公共イメージ）委員会の任務にはホームページの企画運用を含めるものとし、CICOを小委員会の形で合併する。CICOには従来通りIT関係に詳しい会員をあてる慣例とする。
 - 雑誌委員会を分離独立した細則条文とするが、実際の運用上はロータリー情報委員会の小委員会として任務を行うものとする。
2. 今後の例会について(オンライン関係の提案)
 - ・新型コロナ・オミクロン株の非常な感染拡大が起こり、分類的に軽症が多いとはいえ、病状や地域経済阻害さらに家族や職場への心情を考慮すれば、多人数での集会は控えるべきである。
 - ・しかし、折角準備していただいた卓話を安易に中止するのは大変残念であり、さらに親睦交流ができないのはクラブの存亡に関わる事態と思える。
 - ・よって新型コロナ感染拡大事態が収束するまで、例会をインターネットツールを使って行うべきと考えるが、オンライン例会前例については「面白くない」といった意見が複数以上あり、運営に人的負担がかかった。

◆出席報告 谷村修基委員長

会員数	2月1日出席率	1月18日(未修正)
44 (免除1)	65.91% (欠13)	72.72% (欠12・メーク?)

次回の予定 3月1日(火) 第2603回例会
 12:30点鐘 《短縮例会》「職業奉仕勉強会」
 担 当 中田裕二職業奉仕委員長



コロナ禍の中で実務が出来ないままに2年が過ぎ、出来ることはといえばこのようにお話が出来ればと思いき訪する予定でしたが感染が広まりオンラインで「地区国際奉仕の現状とこれから」と題してお伝えする事になりました。

国際奉仕の活動範囲

～ ローター百科事典より～

1. 世界社会奉仕活動

- ①プロジェクトが人道的奉仕活動があるか
- ②2か国以上のロータリアンの関与があるか
- ③そのいずれかの1か国で実施するかどうか

3. 特別月間と催し

・毎年2月に2/23のロータリー創設念日に合わせた「世界理解と平和週」

2. 国際レベルの教育

および文化活動

- ①ロータリー友情交換
- ②青少年交換
- ③その他

4. 国際的な会合への出席

・ロータリアンは国際レベルでの文化交流を推奨されている

5. 海外姉妹クラブとの

国際交流

国際奉仕委員会とは

～RIホームページより～

- ① プロジェクトの計画、重点分野、ロータリー補助金における地元専門家のデータベースを構築し、プロジェクトや補助金を計画しているクラブや地区に専門家を紹介する。
- ② 地区ロータリー財団委員長、社会奉仕委員長、職業奉仕委員長、ロータリーアウト代表、ロータリアン行動グループ、ロータリー財団専門家グループ、プロジェクトを援助することに関心のある人材(平和フェローや学友など)と協力する。

③クラブによる国際奉仕活動の紹介や広報を行う。

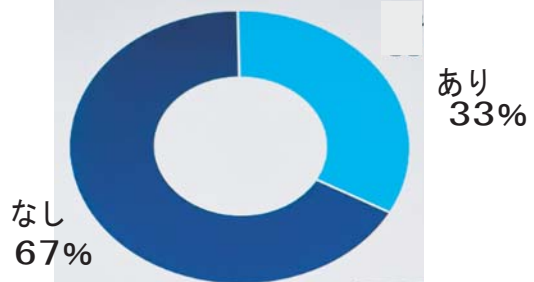
Q2. 事業実施にあたり苦労していること

- コロナ禍での影響 (行動制限など…)
- 現地とのコミュニケーションの取り方
- 慣習の違い
- 留学生の受け入れ先などを含めた協力環境
- 参加者や会員数の減少
- 言語の違いなど

地区国際奉仕小委員会への要望

1. 今回のような調査で各クラブの動向をまとめる活動はとても素晴らしいと思います。しかしながら、取りまとめられた情報のフィードバックには物足りなさを感じています。アンケートをおとりになるなら、とられた方すべてに情報をフィードバックされることを期待いたします。とても大変な活動です。頑張ってください。
2. 以前、地区社会奉仕委員長の時、「複数クラブ間での事業」と「奉仕プロジェクトとしての合同事業」提案を計画していましたが、実現できず残念でした。単独クラブで手を挙げて中々その手に集まることは難しいと思います。クラブで提案したことの取りまとめ役を地区が引き受けてくださると助かるし、進行・実行に結びつくと思います。
3. 地区が一体となって考え実行することがこれから求められていくことだと考えます。少人数のクラブで国際奉仕のことを考えても実行に移すには予算的、参加人数的にも不可能ではないですがかなり難しいと思います。しかしながら、協力は可能です。ぜひ地区国際奉仕事業の提案、サポートを宜しくお願いいたします。
4. 魅力的で継続性のある国際奉仕事業が見つかりません。過去の経験から財政や人的支援が長期に及ぶことが予想されます。事業に対する会員を説得できるだけの提案があれば幸いです。単独では無理と思われるので他ロータリーと組んで行うグローバル補助金を使用する国際的活動がその一つです。逆にそういう事業の紹介をお願いします。あれば会員に相談したいと思います。

国際奉仕将来の取り組み



アンケートの総括

1. 国際奉仕事業の計画について

- 約40%のクラブが計画を行っている
⇒寄付、寄贈、教育支援が50%強、対象国はアジアに集中、新型コロナの影響は80%のクラブが「有る」と回答

2. 海外友好クラブとの交流状況

- 約30%のクラブが友好、姉妹クラブを持っている
⇒台湾、韓国で60%強であり、その他各国も入れてコロナ禍のため直接の相互往来ができない。但し、SNSやWEBを使った工夫などで、制約の中での交流を行っているクラブもある。
- 約70%は海外友好クラブを持っていない
⇒「実施のイメージが湧かない」、「クラブの人員、資金的規模で難しい」

3. 地区国際奉仕委員会への要望

- 国際奉仕事業はハードルが高く、単独クラブでは人的、資金的な規模で難しいのが現状。地区として一体となって考えた実行が求められているのではないかと。地区国際奉仕事業の提案、サポートを期待する。

1. グローバル補助金

(2か国以上のRC間)

(要件)

- ① 6つの重点分野に該当
平和と紛争予防・解決 疾病予防と治療
水と衛生 母子の健康 基本的教育と識字
率向上 経済と地域の発展
- ② 財団との契約 (MOU)
- ③ 財団からのマッチングが\$15,000～\$200,000の事業規模
- ④ 申告・報告はインターネット (英文) にて

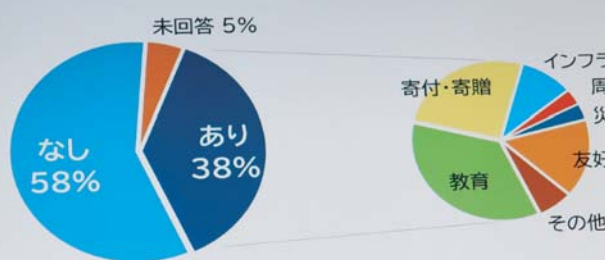
地区内の実績

金沢ロータリークラブ
「タイ浄水器設置事業」



1. 今年度、次年度の国際奉仕事業の状況

Q1. Q2. 事業計画の有無と実施内容



あり	なし	未回答
24	37	3

1. 今年度、次年度の国際奉仕事業の状況

Q2. 相手先(実施国)

